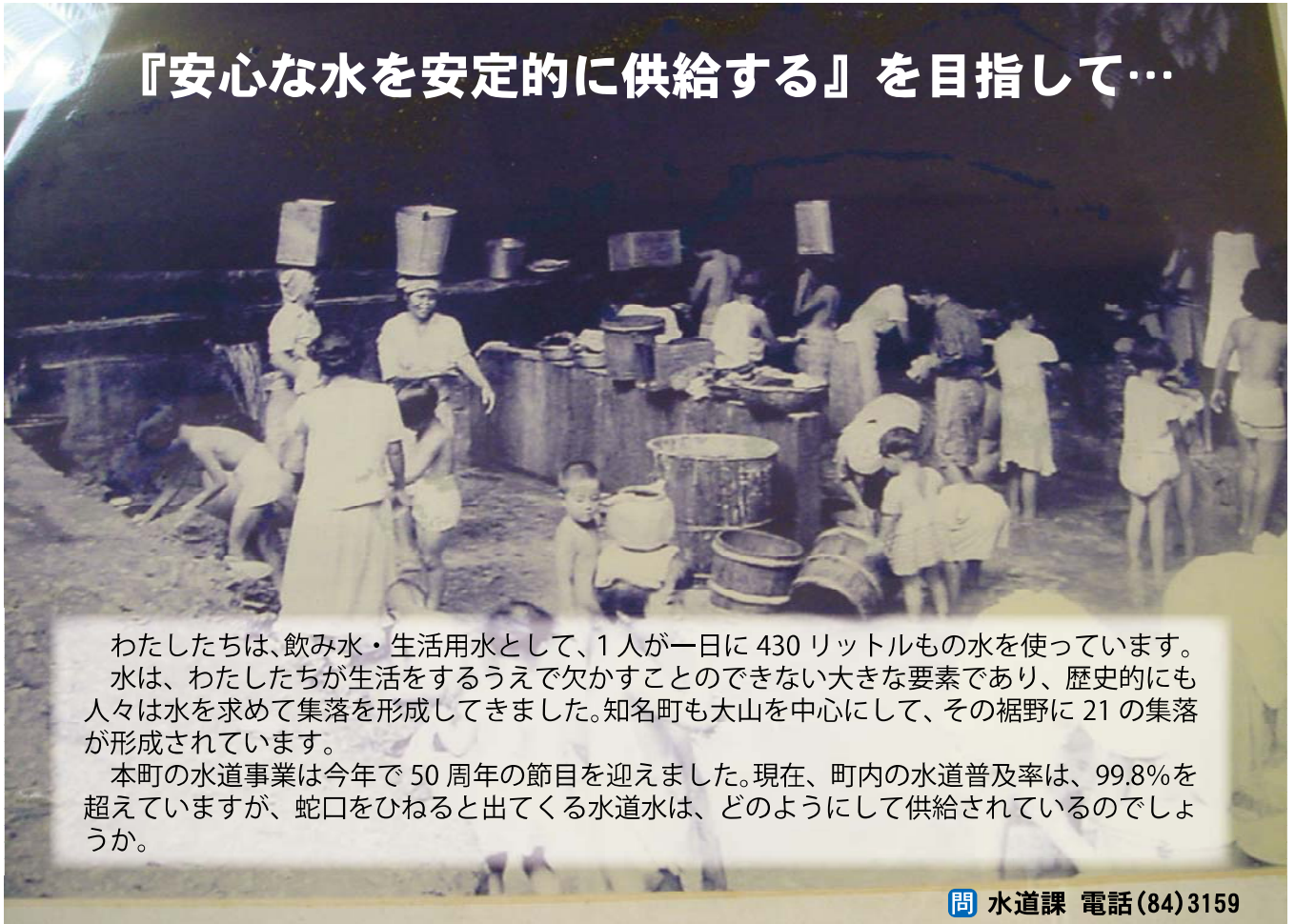


『安心な水を安定的に供給する』を目指して…



わたしたちは、飲み水・生活用水として、1人が一日に430リットルもの水を使っています。水は、わたしたちが生活をするうえで欠かすことのできない大きな要素であり、歴史的にも人々は水を求めて集落を形成してきました。知名町も大山を中心にして、その裾野に21の集落が形成されています。

本町の水道事業は今年で50周年の節目を迎えました。現在、町内の水道普及率は、99.8%を超えていますが、蛇口をひねると出てくる水道水は、どのようにして供給されているのでしょうか。

問 水道課 電話(84)3159

水道施設一覧

浄水場を町内に7か所設置し、取水した地下水・湧水を浄水処理し、配水池に貯水後、配水管を經由し、自然流下で各家庭に給水しています。

浄水場名	浄水処理方法	給水地区
瀬利覚浄水場	塩素消毒	瀬利覚・小米・知名
久志検水源	除マンガン処理 塩素消毒	
上平川浄水場	急速ろ過 塩素消毒	久志検・赤嶺・余多・竿津・上平川・下平川・屋者・芦清良・黒貫
赤嶺水源	除マンガン処理 塩素消毒	田皆
田皆浄水場	急速ろ過 塩素消毒	
住吉浄水場	急速ろ過 塩素消毒	屋子母・徳時・住吉・大津勘・正名
上城浄水場	塩素消毒	上城・下城・新城

水源の状況

水道水のもとになる水を原水といいますが、原水は、ダムに貯めた水、川の水、地下水の大きく3つに分けられます。知名町の場合、生活用水用のダムはなく、河川も少ないため、水源は地下水や湧水のみとなっています。水源は町内に10か所あり、9か所は深井戸で、深度約40〜80mの地下水を取水しています。上平川第1水源だけ湧水を取水しています。

原水の水質状況

石灰分を多く含む地質を浸透した地下水を取水しているため、一部の水源において、カルシウム・マグネシウム等(硬度)が高い状況にあります。また、赤嶺・久志検水源においては、マンガン及びその化合物が基準値を上回るため、マンガンを取り除く処理をしています。

「水」から「水道水」へ

取水された地下水や湧水は、水道法に基づき、ごく微量の塩素を注入し、大腸菌等の細菌を取り除く滅菌処理をしたうえで、供給しています。

安全でおいしい水を守るために

知名町の水は、大山に降った雨が地面にしみ込んできたもので、大山の豊かな森林は降った雨等を土の中に吸収して蓄え、ゆっくりと時間をかけて地下などに流れて行きます。このとき、水に混ざった不純物がろ過されず、おいしく安全な水道水を確保するために、きれいな水の源である、豊かな自然を守っていくことが必要となります。

町では、「安全な水を安定的に供給する」を目指すと同時に、町民のみならず、協力のものと、この恵まれた自然環境を将来にわたり守っていきます。